

健ちゃんへ

浅沼友香

東京都・18歳・高校生

健ちゃんと別れて、もうすぐ1カ月たとうとしているよ。友香の中には、今も2年間ずっと一緒に居た健ちゃんが生きてるよ。あの日、最後に別れた日、健ちゃん友香に思いきし「バカ」って何度も言ったよね。その時、友香は自分が、すっごく大嫌いだったよ。想像もつかなかったんだ。自分が、健ちゃん以外の他の誰かを好きになるなんて。こわかったよ。何かの間違いだって思おうとしたよ。

でもね、気付いたら友香、取り返しのつかない所まで来てた。これ以上、嫌な女になりたくないって、何度もその人、つきはなそうとしたよ。友香は、ケンカしても、いつも健ちゃんの所へ2年間、絶対戻ってたのよね。自分でも、信じられなかったよ。健ちゃんと最後の別れをした日、友香、一人部屋で思いきし泣いたよ。吐きそうになる位久し振りに大声で泣いたよ。沢山の疑問が頭の中に浮かんできて友香を苦しめたよ。

友香だけ幸せになっていいの？ 健ちゃんは、どうなるの？ 友香は最低で大嘘つ

きになるの？ って、生まれて初めてって位の自己嫌悪になったよ。誰かを傷つけるって、こんなにも自分が傷つく以上に、苦しくて痛い事、思い知らされたよ。何度謝っても、つぐないきれないね。でもね、苦しんでた友香に、健ちゃん気付いてたかのように最後に言ってくれたね。「限界まで頑張ってくれてありがとう」って。

涙を思いきし我慢したよ。別れを言う女が泣いたら、ずるいでしょ。「友香は本当、不器用だったね。」って、そう言って優しく髪をなでてくれた健ちゃんは、1年前より、2年前より、ずっとずっと友香の事、分かってくれてたお兄さんみたいな人に見えたよ。

「友香が幸せになる事が、健ちゃんへのつぐないだよ」って、新しい好きな人が友香に言ってくれた。友香、幸せになるね。そうじゃなきゃ健ちゃんやりきれないよね。

最後に、ごめんね。それと2年間本当に、ありがとう。